

## 弁理士実務家講演会

# 『特許が持つ未来の可能性を追求する弁理士になるために』

3月12日(土) LEC 新宿エルタワー本校にて

各種資格・国家試験の総合スクール東京リーガルマインド(LEC)は、3月12日(土)にLEC新宿エルタワー本校にて、弁理士・龍華明裕氏をお招きし、「特許が持つ未来の可能性を追求する弁理士になるために～10年以上連続で出願代理件数が増えている理由～」と題した特別講演会を開催いたします。

### 【弁理士とは?】

歴史的に特許庁が扱ってきた四つの権利、特許権、実用新案権、意匠権、商標権などの産業財産権(工業所有権)に関するすべての手続きを業務として代理することができる国家資格を持っている者をいいます。発明・考案・意匠・商標について、出願・審判請求手続き等を代理して、それを特許庁に登録させ、その後も権利を維持することに努めています。発明者が生み出した発明の特許となるように育て、特許庁とともに、車の両輪となって産業財産権の制度を運用しています。

### ◆ 知財ビジネスの最前線


世界的不況の影響もあり、2009年の日本の特許出願件数は2008年に比べ、約11%減少して34万件に止まり、現在でも大きな打撃を受けています。

そのような中、昨年12月、日本弁理士会は、「昨今の特許等出願件数減少傾向を日本の知財力の低下ひいては産業競争力の低下をもたらす事態として憂慮し、「関係する政府等国家机关への提言や喚起を積極的に行うとともに、産業財産権制度の現況と展望を広く知らしめる広報活動の強化や、出願援助制度の紹介など、日本弁理士会独自の緊急施策を立案し、これを速やかに実行すること、「日本弁理士会の会員は、自らの職務を通して、今まで以上に産業財産権の重要性を説き、プロパテント政策に沿った適切な特許等出願に助力するほか、知的財産の価値の維持向上に努力すること、といった緊急対応策を講じる決議文を出しました(※)。

本講演会では、業務に求められるスピードがさらに加速している特許業界で、クライアントの潜在的な発明を早期に引き出して迅速に出願するなど、社会のニーズを的確に掴み、国内外で活躍されている龍華氏に、この時代に活躍する魅力ある弁理士の業務、これからの時代の弁理士に必要なスキル、についてお話いただきます。

(※)日本弁理士会ホームページ(<http://www.jpaa.or.jp/activity/appeal/2010/h22ketugibun.html>)

### ◆ 講演会概要

タイトル	特許が持つ未来の可能性を追求する弁理士になるために～10年以上連続で出願代理件数が増えている理由～	
講師	龍華 明裕 氏 (RYUKA 国際特許事務所 所長 / 弁理士) <略歴> 東北大学工学部及び東京大学工学部修士課程を修了。1987年 キヤノン株式会社でG4ファクシミリ のハードウェア及びソフトウェアの開発に従事。1991年 国内特許事務所に入所。1993年 弁理士登 録。その後、特定侵害訴訟代理業務付登記。1995年から1998年まで米国法律事務所(Pillsbury Madison & Sutro, LLP)に技術顧問として勤務。1997年 米国弁理士資格を取得。1998年 RYUKA 国際 特許事務所設立。	
開催日時	3月12日(土) 11:00～12:30 ※質疑応答含む	
会場	LEC 新宿エルタワー本校 【所在地】東京都新宿区西新宿 1-6-1 新宿エルタワー(受付18階) 【交通】JR線新宿駅西口より徒歩4分。西口地下街を直進(右手に小田急エース北館)、つきあたり(スバルビル)を 右に曲がる。エスカレーターで2階エレベーターホールへ。B12-21エレベーターを利用。 <同時中継会場>松山本校 広島本校 岡山本校 静岡本校 名古屋駅前本校 仙台本校 梅田駅前本校 神戸本校 福岡本校	
参加料	無料	
対象	弁理士にご関心のある方、弁理士を目指している方、弁理士業務に従事されている方など	

★ 詳細はこちら→<http://www.lec-jp.com/event/entry/index.php?id=2250>

\*\*\*\*\*

本件に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド コールセンター TEL:0120-35-5005(携帯・PHS からは、03-5913-6001)

取材に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド 広報課 TEL:03-5913-6220